

今一度、コロナ警戒！

岐阜県第2波非常事態

※本記事は8月18日時点をもとに作成しています。

新型コロナウイルス感染症の感染者数は、7月下旬から8月上旬にかけて、猛烈なスピードで増加し、岐阜県内ではクラスター（集団感染）発生の事例も出ています。岐阜県では、コロナの「第2波」が到来したことをふまえて、「第2波非常事態」として感染防止対策をより強く呼びかけています。今一度「自分の身を守る行動」や「うつらない・うつさない」など、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めましょう！

まずは、基本的な感染対策を習慣に身に着け、緩みなく日々を過ごしましょう！

◆人との距離の確保

職場や外出先でのイスや行列などでは、人との間隔を取りましょう。

（できるだけ2メートル、最低でも1メートル）

外出の際は、できる限り予約を取ってから外出しましょう。

在宅勤務や時差出勤を活用しましょう。

◆マスクの着用

熱中症等の対策が必要な場合を除き、仕事や買い物などで外出するときは、必ずマスクを着用しましょう。

◆手洗いの励行

帰宅したときや、不特定多数の触れる部分に触った後は、必ず手洗いをしましょう。

◆自らの体調管理の徹底

検温をはじめ、自らの体調確認を心がけ、体調不良の場合は、無理をして外出・出勤しないようにしましょう。



高感染リスクから遠ざかりましょう！

感染リスクが高まる3つの条件（密閉空間・密集場所・密接場面）が揃う場合には、近づかないようにしましょう。

事業所・店舗においては、高感染リスクを避けた対応を実施しましょう！

【密閉対策】

頻繁な換気（ドアの常時開放、換気扇の常時稼働 など）

【密集対策】

利用者同士の間隔確保（テーブル、イスなどの削減による確保）

行列の間隔確保

入店・入場人数の制限（予約制の導入）

【密閉対策】

飛沫対策（マスクの着用・対面場面のビニールカーテン等の遮断措置）

みなさんへ

万が一、身近の人や家族、関係者の中で感染者がみえた場合、誹謗中傷などがあっては絶対にいけません。重大な事件などにつながってしまう可能性があります。うわさ話や根拠のない情報に惑わされず、県や市が発信する情報をもとに冷静な判断と適切な対応や思いやりをもった言動をしていただきますようお願いいたします。